

Rec'd PCT/JP 07 APR 2005  
16/531816

特 許 協 力 条 約

PCT

REC'D 12 AUG 2004

WIPO

PCT

特許性に関する国際予備報告 (特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条)  
[PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 P03-100	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP03/12200	国際出願日 (日.月.年) 25.09.2003	優先日 (日.月.年) 08.10.2002
国際特許分類 (IPC) Int. Cl <sup>7</sup> B65D 25/22		
出願人 (氏名又は名称) 株式会社大塚製薬工場		

1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。  
法施行規則第57条 (PCT36条) の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 6 ページからなる。

3. この報告には次の附属物件も添付されている。

a ☐ 附属書類は全部で ページである。

☐ 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙 (PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)

☐ 第I欄4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとの国際予備審査機関が認定した差替え用紙

b ☐ 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。  
配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。(実施細則第802号参照)

4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

☒ 第I欄 国際予備審査報告の基礎

☐ 第II欄 優先権

☐ 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成

☐ 第IV欄 発明の単一性の欠如

☒ 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明

☐ 第VI欄 ある種の引用文献

☒ 第VII欄 国際出願の不備

☐ 第VIII欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 16.01.2004	国際予備審査報告を作成した日 21.07.2004	
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 田 村 嘉 章	3C 8608
電話番号 03-3581-1101 内線 3324		

様式PCT/IPEA/409 (表紙) (2004年1月)

## 第I欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

☐ この報告は、\_\_\_\_\_ 語による翻訳文を基礎とした。  
それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。

- ☐ PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査  
☐ PCT規則12.4にいう国際公開  
☐ PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)

☒ 出願時の国際出願書類

☐ 明細書

第 \_\_\_\_\_ ページ、出願時に提出されたもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

☐ 請求の範囲

第 \_\_\_\_\_ 項、出願時に提出されたもの  
 第 \_\_\_\_\_ 項\*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの  
 第 \_\_\_\_\_ 項\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの  
 第 \_\_\_\_\_ 項\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

☐ 図面

第 \_\_\_\_\_ ページ/図、出願時に提出されたもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ/図\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの  
 第 \_\_\_\_\_ ページ/図\*、 \_\_\_\_\_ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

☐ 配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. ☐ 補正により、下記の書類が削除された。

☐ 明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ  
☐ 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項  
☐ 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図  
☐ 配列表(具体的に記載すること) \_\_\_\_\_  
☐ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) \_\_\_\_\_

4. ☐ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c))

☐ 明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ  
☐ 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項  
☐ 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図  
☐ 配列表(具体的に記載すること) \_\_\_\_\_  
☐ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) \_\_\_\_\_

\* 4. に該当する場合、その用紙に“superseded”と記入されることがある。

## 第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

## 1. 見解

新規性 (N)	請求の範囲	1-13	有 無
	請求の範囲		
進歩性 (IS)	請求の範囲	1-13	有 無
	請求の範囲		
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲	1-13	有 無
	請求の範囲		

## 2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

- 文献1: JP 11-157547 A (花王株式会社), 1999.06.15  
 文献2: 日本国実用新案登録出願5-41589号 (日本国実用新案登録出願公開7-11545号) の願書に添付した明細書及び図面の内容を記録したCD-ROM (株式会社ヤマモン) 1995.02.21  
 文献3: 日本国実用新案登録出願53-104886号 (日本国実用新案登録出願公開55-21967号) の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム (もりや産業株式会社) 1980.02.13  
 文献4: 日本国実用新案登録出願55-179371号 (日本国実用新案登録出願公開57-101739号) の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム (土橋隆利) 1982.06.23  
 文献5: 日本国実用新案登録出願4-1060号 (日本国実用新案登録出願公開5-86836号) の願書に添付した明細書及び図面の内容を記録したCD-ROM (鐘淵化学工業株式会社、株式会社大西コルク工業所) 1993.11.22  
 文献6: JP 2000-70341 A (株式会社大塚製薬工場) 2000.03.07  
 文献7: JP 8-126683 A (藤沢薬品工業株式会社、株式会社ニッショ一) 1996.05.21

## 請求の範囲1-6, 8

請求の範囲1-6, 8に係る発明は国際調査報告で引用された上記文献1と国際調査報告で引用された上記文献2とにより進歩性を有しない。

上記文献1には、少なくとも一部が被吊下物に取り付けられて使用に際して引き伸ばして用いる吊具形成構造であって、引っ張ることにより不可逆的に伸張する(即ち伸張はするが伸縮性は有しない)塑性変形材料により形成され、用いられる塑性変形材料としては、30N/20mmで伸張させたときの伸張率が、好ましくは100~500%、更に好ましくは200~300%であり、常法に準じて測定される降伏強度が好ましくは20N/20mm以下、更に好ましくは5~10N/20mmである塑性変形材料を特に制限なく用いることができる、伸長可能な物性を有するプラスチック製带状フィルムにより形成されていて、被固定部分が被吊下物品に沿ってほぼ弛みのないようにして、その固定部分が被吊下物に固定されて取り付けられている吊具形成構造の発明が記載されている。また、上記塑性変形材料としては、ポリオレフィン系樹脂を溶融押し出しして成形されてなる樹脂フィルムが好ましく用いられ、上記ポリオレフィン系樹脂としては、ポリプロピレンホモポリマー; ポリプロピレンとポリエチレン等との、ブロックコポリマー、ランダムコポ

## 第Ⅶ欄 国際出願の不備

この国際出願の形式又は内容について、次の不備を発見した。

第2頁第29行「無くには」は「無くすには」の誤記である。

第9頁第2行「引き伸ばしことによって」は「引き伸ばしたことによって」の誤記である。

## 補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

## 第 V.2. 欄の続き

リマー、ランダムブロックコポリマー等のポリプロピレンコポリマー；該ポリプロピレンホモポリマーと該ポリプロピレンコポリマーとのブレンド物；高密度ポリエチレン、低密度ポリエチレン、線状低密度ポリエチレン等のポリエチレン；該ポリエチレンと該ポリプロピレンホモポリマー及び／又は該ポリプロピレンコポリマーとノブレンド物等が挙げられる他、これらにオレフィン系、ポリエステル系、ポリアミド系、スチレン系等の種々の熱可塑性エラストマーをブレンドして用いてもよい旨、記載されている。

上記文献 2 には、少なくとも一部が被吊下物に取り付けられて使用に際して引き伸ばして用いる吊具形成構造であって、長さ方向に最大で 600 乃至 700 % 程度の引っ張り伸び率を有する伸長可能な物性を有する 100  $\mu$ m 程度の厚みのプラスチック製带状フィルムにより形成されている吊具形成構造の発明が記載されている。

上記文献 2 により教示されたフィルムの伸び率及び厚みを、文献 1 のものに適用することは、当業者にとって容易である。

請求の範囲 7

請求の範囲 7 に係る発明は上記文献 1、上記文献 2 と国際調査報告で引用された上記文献 3、上記文献 4 とにより進歩性を有しない。

上記文献 3 には、明細書第 1 頁第 15 行～第 16 行、明細書第 2 頁第 15 行～第 16 行の記載等からして、長さ方向に延在する保形用リブを有するプラスチック带状吊具の発明が記載されている。

上記文献 4 には、明細書第 3 頁第 1 行～第 2 行の記載等からして、長さ方向に延在する保形用リブを有するプラスチック带状吊具の発明が記載されている。

上記請求の範囲 1-6, 8 に係る指摘事項に加え、文献 3、文献 4 により教示された保形リブを吊具形成構造に適用することは、当業者にとって容易である。

請求の範囲 9

請求の範囲 9 に係る発明は上記文献 1、上記文献 2 と国際調査報告で引用された上記文献 5 とにより進歩性を有しない。

上記文献 5 には、【0033】項～【0035】項の記載等からして、着色されたプラスチック带状フィルムの吊具の発明が記載されている。

上記請求の範囲 1-6, 8 に係る指摘事項に加え、文献 5 により教示された着色されたプラスチック带状フィルムを吊具形成構造に適用することは、当業者にとって容易である。

請求の範囲 10-12

請求の範囲 10-12 に係る発明は国際調査報告で引用された上記文献 1～上記文献 5 と国際調査報告で引用された上記文献 6、国際調査報告で引用された上記文献 7 とにより進歩性を有しない。

## 補充欄

いずれかの欄の大きさが足りない場合

## 第 V.2. 欄の続き

上記文献 6 には、下部に弾性体でシールされた内容液取出口部材を有し、上部に弾性体でシールされた薬剤混注用口部材を更に備え、サポートリングと両頭針、保護キャップを有し、容器本体上部に吊り具を有する薬剤容器の発明が記載されている。

上記文献 7 には、下部に弾性体でシールされた内容液取出口部材を有し、上部に薄膜でシールされた薬剤混注用口部材を更に備え、バイアルガイドと両頭針、キャップを有し、キャップ上部に吊り具を有する薬剤容器の発明が記載されている。

上記請求の範囲 1－9 に係る指摘事項に加え、文献 6、文献 7 により教示された薬剤容器を吊具形成構造の被吊下物として適用することは、当業者にとって容易である。また、容器の技術分野において、キャップ部等をシュリンクフィルムで覆うことは、単なる常套手段に過ぎない。

請求の範囲 13

請求の範囲 13 に係る発明は上記文献 1～上記文献 7 により進歩性を有しない。

上記文献 1 には、被吊下物に引掛部材の一部を接着剤により接着して剥離可能に仮固定する旨記載されている。

上記請求の範囲 1－12 に係る指摘事項に加え、文献 1 により教示された引掛部材の一部を剥離可能に接着する技術的事項を薬剤容器に適用することは、当業者にとって容易である。

Translation

PATENT COOPERATION TREATY

PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY  
(Chapter II of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference P03-100	FOR FURTHER ACTION	See Form PCT/IPEA/416
International application No. PCT/JP2003/012200	International filing date (day/month/year) 25 September 2003 (25.09.2003)	Priority date (day/month/year) 08 October 2002 (08.10.2002)
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC B65D 25/22		
Applicant OTSUKA PHARMACEUTICAL FACTORY, INC.		

1. This report is the international preliminary examination report, established by this International Preliminary Examining Authority under Article 35 and transmitted to the applicant according to Article 36.

2. This REPORT consists of a total of 6 sheets, including this cover sheet.

3. This report is also accompanied by ANNEXES, comprising:

a. ☐ (sent to the applicant and to the International Bureau) a total of \_\_\_\_\_ sheets, as follows:

☐ sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis of this report and/or sheets containing rectifications authorized by this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions).

☐ sheets which supersede earlier sheets, but which this Authority considers contain an amendment that goes beyond the disclosure in the international application as filed, as indicated in item 4 of Box No. I and the Supplemental Box.

b. ☐ (sent to the International Bureau only) a total of \_\_\_\_\_, containing a sequence listing and/or tables related thereto, in computer readable form only, as indicated in the Supplemental Box Relating to Sequence Listing (see Section 802 of the Administrative Instructions).

4. This report contains indications relating to the following items:

☒ Box No. I Basis of the report

☐ Box No. II Priority

☐ Box No. III Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability

☐ Box No. IV Lack of unity of invention

☒ Box No. V Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement

☐ Box No. VI Certain documents cited

☐ Box No. VII Certain defects in the international application

☐ Box No. VIII Certain observations on the international application

Date of submission of the demand 16 January 2004 (16.01.2004)	Date of completion of this report 21 July 2004 (21.07.2004)
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer
Facsimile No.	Telephone No.

# INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

International application No.

PCT/JP2003/012200

## Box No. I Basis of the report

1. With regard to the language, this report is based on the international application in the language in which it was filed, unless otherwise indicated under this item.

- ☐ This report is based on translations from the original language into the following language \_\_\_\_\_, which is language of a translation furnished for the purpose of:
- ☐ international search (under Rules 12.3 and 23.1(b))
  - ☐ publication of the international application (under Rule 12.4)
  - ☐ international preliminary examination (under Rules 55.2 and/or 55.3)

2. With regard to the elements of the international application, this report is based on *(replacement sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to in this report as "originally filed" and are not annexed to this report)*:

- ☒ The international application as originally filed/furnished
- ☐ the description:
- pages \_\_\_\_\_, as originally filed/furnished
- pages\* \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_
- pages\* \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_
- ☐ the claims:
- pages \_\_\_\_\_, as originally filed/furnished
- pages\* \_\_\_\_\_, as amended (together with any statement) under Article 19
- pages\* \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_
- pages\* \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_
- ☐ the drawings:
- pages \_\_\_\_\_, as originally filed/furnished
- pages\* \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_
- pages\* \_\_\_\_\_ received by this Authority on \_\_\_\_\_
- ☐ a sequence listing and/or any related table(s) – see Supplemental Box Relating to Sequence Listing.

3. ☐ The amendments have resulted in the cancellation of:

- ☐ the description, pages \_\_\_\_\_
- ☐ the claims, Nos. \_\_\_\_\_
- ☐ the drawings, sheets/figs \_\_\_\_\_
- ☐ the sequence listing (*specify*): \_\_\_\_\_
- ☐ any table(s) related to sequence listing (*specify*): \_\_\_\_\_

4. ☐ This report has been established as if (some of) the amendments annexed to this report and listed below had not been made, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).

- ☐ the description, pages \_\_\_\_\_
- ☐ the claims, Nos. \_\_\_\_\_
- ☐ the drawings, sheets/figs \_\_\_\_\_
- ☐ the sequence listing (*specify*): \_\_\_\_\_
- ☐ any table(s) related to sequence listing (*specify*): \_\_\_\_\_

\* If item 4 applies, some or all of those sheets may be marked "superseded."



INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

International application No.

PCT/JP03/12200

**Box No. V** Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement

1. Statement

Novelty (N)	Claims	1-13	YES
	Claims		NO
Inventive step (IS)	Claims		YES
	Claims	1-13	NO
Industrial applicability (IA)	Claims	1-13	YES
	Claims		NO

2. Citations and explanations (Rule 70.7)

Document 1: JP 11-157547 A (Kao Corp.), June 15, 1999

Document 2: CD-ROM of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 41589/1993 (Laid-open No. 11545/1995) (Kabushiki Kaisha Yamamon), February 21, 1995

Document 3: Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 104886/1978 (Laid-open No. 21967/1980) (Moriya Sangyo Kabushiki Kaisha), February 13, 1980

Document 4: Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 179371/1980 (Laid-open No. 101739/1982) (Takatoshi Tsuchihashi), June 23, 1982

Document 5: CD-ROM of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 1060/1992 (Laid-open No. 86836/1993) (Kaneka Corp., Kabushiki Kaisha Onishi Koroku Kogyosho), November 22, 1993

Document 6: JP 2000-70341 A (Otsuka Pharmaceutical Co., Ltd.), March 7, 2000

Document 7: JP 8-126683 A (Fujisawa Pharmaceutical Co., Ltd., Nissho Corp.), May 21, 1996

Claims 1-6, 8

The inventions relating to claims 1-6 and 8 do not appear to involve an inventive step based on documents 1 and 2 cited in the ISR.

Document 1 describes a lifting device forming structure that is at least partly attached to a suspended object and extended for use when using, that is made using a plastically deforming material that when pulled extends irreversibly (that is, extends but does not have elasticity), that is formed from a plastic belt-like film having physical properties enabling stretching that uses as the plastically deforming material any plastically deforming material having stretchability of preferably 100-500%, more preferably 200-300%, when stretched at 30 N/20 mm, that has a yielding strength of preferably no more than 20 N/20 mm, more preferably 5-10 N/20 mm when measured in accordance with a standard method, and whose fixed part is fixed and attached to the

**Box No. VII Certain defects in the international application**

The following defects in the form or contents of the international application have been noted:

Page 2, line 29, "naku-ni-wa" should be "nakusu-ni-wa".

Page 9, line 2, "hikinobashi koto-ni-yotte: should be "hikinobashita koto-ni-yotte."

**Supplemental Box**

In case the space in any of the preceding boxes is not sufficient.  
Continuation of Box V.2. :

suspended object such that the fixed part has virtually no slack around the suspended object. Further, document 1 describes that a resin film formed by fusing and extruding a polyolefin resin is preferably used as said plastic deformation ingredient, and that for such polyolefin resin the following may be used: a polypropylene homopolymer; a block copolymer, random copolymer, random block copolymer or other polypropylene copolymer between polypropylene, polyethylene or the like; a blend between said polypropylene homopolymer and said polypropylene copolymer; a polyethylene such as a high-density polyethylene, a low-density polyethylene, or a linear low-density polyethylene; a blend between said polyethylene and said polypropylene homopolymer and/or said polypropylene copolymer; as well as a blend of any of the foregoing with a variety of thermoplastic elastomer such as an olefin, polyester, polyamide, styrene or the like.

Document 2 describes a lifting device forming structure that is at least partly attached at a suspended object and extended when using, and is formed by plastic belt-like film with thickness of 100 $\mu$ m physical characteristics enabling stretching having tensile elongation of at most 600-700 % in the longitude direction.

Applying the elongation and thickness of the film taught in document 2 to the subject matter of document 1 would be easy to a person skilled in the art.

**Claim 7**

The invention relating to claim 7 does not appear to involve an inventive step based on documents 1 and 2, and documents 3 and 4 cited in the ISR.

Based on the descriptions in the specification, page 1, lines 15-16 and page 2, lines 15-16, document 3 describes a plastic belt-like lifting device having a rib for shape retention that extends in the longitude direction.

Based on the descriptions in the specification, page 3, lines 1-2, document 4 describes a plastic belt-like lifting device having a rib for shape retention that extends in a longitude direction.

In addition to the matters pointed out with regard to claims 1-6 and 8, applying the rib for shape retention taught in documents 3 and 4 to the lifting device forming structure would be easy to a person skilled in the art.

**Claim 9**

The invention relating to claim 9 does not appear to involve an inventive step based on documents 1 and 2, and document 5 cited in the ISR.

Based on the descriptions of claims [0033]-[0035], document 5 describes a lifting device made of a colored plastic belt-like film

In addition to the matters cited relating to claims 1-6 and 8, applying the colored plastic belt-like film taught in document 5 to a lifting device forming structure would be easy to a person skilled in the art.

**Claims 10-12**

The inventions relating to claims 10-12 do not appear to involve an inventive step based on documents 1-5, 6 and 7 cited in the ISR.

## Supplemental Box

In case the space in any of the preceding boxes is not sufficient.  
Continuation of Box V. 2. :

Document 6 describes an invention for a medicine container, having at a lower part a contained fluid take-out opening member sealed with an elastic body, further comprising a medicine mixing and injecting opening member sealed with an elastic body at an upper part, having a support ring and double-headed needle and protective cap, and having a lifting device at an upper part of the container body.

Document 7 describes an invention for a medicine container, having at a lower part a contained fluid take-out opening member sealed with an elastic body, further comprising a medicine mixing and injecting opening member sealed with a thin film at an upper part, having a vial guide and double-headed needle and protective cap, and having a lifting device at an upper part of the cap.

In addition to the matters cited relating to claims 1-9, using the medicine containers taught in documents 6 and 7 as a lifted object for the lifting device forming structure would be easy to a person skilled in the art. Further, in the technical field of containers, covering a cap part and the like with shrink film is merely a common method.

Claim 13

The invention relating to claim 13 does not appear to involve an inventive step based on documents 1-7.

Document 1 describes attaching a part of hook member to a lifted object using an adhesive, thus temporarily fixing in a detachable manner.

In addition to the matters cited relating to claims 1-12, applying the technical matters for attaching a portion of a hook member in a detachable manner as taught in document 1 to a medicine container would be easy to a person skilled in the art.